



SecurityApp サービス

この章では、DCNM Web サービスの、SecurityApp サービスに対応する API メソッドについて説明します。

SecurityApp サービスについて

セキュリティ サービスは、DCNM サーバ アクセス コントロールに関連するさまざまな機能を提供します。アクセス コントロールを使用すると、DCNM サーバ リソースにアクセスできるユーザやアクセスを許可するサービスを制御できます。一般的に、ユーザには、情報へのアクセスや権限内での操作実行を許可する ID 番号（セッション ID）とパスワードが割り当てられます。API カテゴリは次のとおりです。

- Query/Get API : 永続的なデータベースからセキュリティ関連情報（許可された操作）を照会します。
- Create API : 新しいアプリケーション ユーザを作成します。
- Modify API : 既存のアプリケーション ユーザの基本アトリビュートを変更します。
- Delete API : 既存のアプリケーション ユーザを削除します。

createSessionId

この操作は、現在のユーザのセッション ID を作成して戻します。このメソッドは、Cisco NX-OS Release 5.0(3) 以降を実行する Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチで使用可能です。

パラメータ

aOpContext : 動作コンテキスト。

戻り値

セッション ID 文字列。

getAuthorizedInterfaces

このメソッドは、Cisco NX-OS Release 5.0(3) 以降を実行する Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチで使用可能です。

パラメータ

戻り値

getAuthorizedOperations

指定アプリケーション ユーザの許可された操作、インターフェイス名およびネットワーク要素のリストを返します。このメソッドは、Cisco NX-OS Release 5.0(3) 以降を実行する Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチで使用可能です。

パラメータ

aApplicationUserNameId : アプリケーション ユーザのインスタンス名 ID。

aNeNameIds : ネットワーク要素のインスタンス名 ID のリスト。

aInterfaceName : インターフェイス名。たとえば、AAA インターフェイスの com.cisco.dcbu.dcm.app.ethernet.aaa.AaaApp です。

戻り値

指定アプリケーション ユーザのリスト動作シグニチャ、インターフェイス名、およびネットワーク要素のリスト。

getAuthorizedVrfs

このメソッドは、Cisco NX-OS Release 5.0(3) 以降を実行する Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチで使用可能です。

パラメータ

戻り値